

地質情報展しずおか 体験コーナー —地学クイズ—

坂野 靖 行¹⁾

今年も地質情報展において地学に関心を持ってもらうために、パソコン2台による地学クイズを出展しました(2003年9月19日～9月21日;写真1)。ゲーム感覚で気軽に地学の世界にふれることができるのが特徴です。参加者は「地学一般」「岩石」「鉱物」「化石」の4分野から好みの分野を選択します。最も多く選ばれたものは「化石」でした(選択率33%)。やはり化石の人気は高いようです。選んだ分野から5題出題されます。今回は場所が静岡ということなので、「地学一般」には富士山と東海地震に関する問題を出題しました。富士山関連の問題は、今年度の地質標本館の特別展「富士山 現在・過去・未来」用に作成されたもの(須藤ほか, 2003)をそのまま使用しました。クイズに参加した延べ人数は422名でした。平均正答率は57%でした。以下に今回新たに作成された東海地震関連のクイズを紹介します(括弧内に回答のための選択肢を示します)。

問 政府が唯一予知が可能とする東海地震ですが、どんなタイプの地震でも予知は可能なのでしょうか?

(1.はい, 2.いいえ;正解は2)

問 政府の地震調査委員会によると、今後30年以内に東海地震の起こる確率は次のうちどれでしょうか?

(1. 50%, 2. 90%, 3. 99%, 4. 「きわめて切迫している」;正解は4)

問 東海道沖には、昔からマグニチュード8クラスの大地震がくり返し起きていますが、一番最近の大地震はいつ起こったのでしょうか?

(1. 1946年, 2. 1854年, 3. 1707年, 4. 1498年;正解は2)

問 日本では、体に感じないものを含めた地震は1日何回ぐらいあるのでしょうか?



写真1 地学クイズに挑戦中(静岡市 グランシップにて)。

(1.約3回, 2.約30回, 3.約300回, 4.約3,000回;
正解は3)

問 浜名湖はもともと湖でしたが、大地震のため海水が入り込むようになりました。それはいつ起こった地震でしょうか?

(1. 1946年, 2. 1854年, 3. 1707年, 4. 1498年;
正解は4)

各問題の正答率は順に81%, 52%, 48%, 41%, 18%でした。最後の問題以外は、予想以上に正解が多いと私は思いました。特に最初の問題は二択とはいえ81%という高正答率でした。このことは静岡県民の東海地震に対する関心が極めて高いことを示していると思います。この地学クイズは地質標本館2階休憩室に常時設置してありますので、地質標本館に来られる機会があれば是非チャレンジしてみてください。

文 献

須藤 茂・坂野靖行・河村幸男・兼子尚知・谷田部信郎(2003):富士山のクイズ, 地質ニュース, no.591, 57-64.

BANNO Yasuyuki (2004): A section for quiz on geology in the Shizuoka Geologic Exhibition.

<受付:2003年12月1日>

1) 産総研 地球科学情報研究部門

キーワード:地質情報展しずおか, 地学クイズ, 地質標本館, 体験型イベント